

台風第19号に伴う被害状況及び復旧・復興に向けた対応状況 (保健福祉部関係)

(令和2年1月20日(月) 9時時点)

1 市町村別住家被害の状況

(単位：世帯)

市町村	全壊	半壊		一部破損	床上浸水	床下浸水	合 計
			うち大規模 半壊				
盛岡市				81			81
滝沢市		4		22			26
雫石町				5			5
葛巻町				1			1
紫波町				6			6
矢巾町				12			12
北上市				17			17
遠野市				3			3
奥州市				38		4	42
金ヶ崎町				1			1
一関市				23	9	7	39
平泉町				3			3
大船渡市				8	8	9	25
陸前高田市					1	4	5
住田町				1			1
釜石市	8	13	1	203			224
大槌町	1			1	5	19	26
宮古市	20	425	26	30		587	1,062
山田町	15	70	16	1		127	213
岩泉町				1	11	68	80
田野畑村		1		1	8	10	20
久慈市	1	269	5	591			861
普代村	1	39	6	6		77	123
洋野町		4		15			19
野田村		8		43			51
合 計	46	833	54	1,113	42	912	2,946

2 医療機関・社会福祉施設等の被害の状況

(単位：件)

施設区分	床上浸水	床下浸水	停電	断水	一部破損等	被災施設数
医療機関	7	4	6		19	29
救護施設					1	1
老人福祉施設	5	5	2	2	17	28
障がい者福祉施設	4	1	4	4	9	15
児童福祉施設	4		1	3	20	23
合 計	20	10	13	9	66	96

注1：被災した全ての施設についてはサービス再開済み

注2：重複して被害を受けている施設もあるため、合計と被災施設数は合わない

3 県の対応状況等について

課題	現在の対応状況	今後の対応方向																																
1 被災者の住宅再建支援	<p>① 被災者生活再建支援法</p> <p>被災者生活再建支援法が適用された市町村における全壊及び大規模半壊の住家被害を受けた世帯に対し、最大300万円の支援金を支給</p> <p>本県では、4市町に適用（山田町（11/1）、宮古市、釜石市（11/6）、久慈市（11/15））</p> <p>＜市町村別申請件数及び決定件数(12月31日現在)＞</p> <table><tr><th></th><th>申請件数</th><th>決定件数</th></tr><tr><td>宮古市</td><td>51</td><td>17</td></tr><tr><td>久慈市</td><td>7</td><td>0</td></tr><tr><td>釜石市</td><td>15</td><td>1</td></tr><tr><td>山田町</td><td>41</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>114</td><td>18</td></tr></table>		申請件数	決定件数	宮古市	51	17	久慈市	7	0	釜石市	15	1	山田町	41	0	合計	114	18	引き続き、各被災市町村と連携し、支援金の早期支給等、被災者の生活再建を支援していく。														
		申請件数	決定件数																															
	宮古市	51	17																															
	久慈市	7	0																															
	釜石市	15	1																															
	山田町	41	0																															
	合計	114	18																															
	<p>② 被災者生活再建支援金支給補助</p> <p>被災者生活再建支援制度が適用とならない市町村における全壊及び大規模半壊の住家被害を受けた世帯に対し、同制度と同等の支援を行うほか、同制度の対象とならない半壊及び床上浸水世帯に対しても支援金を支給（被災者支援）【9月補正予算（227百万円）】県単</p> <p>＜市町村別支給件数(12月31日現在)＞</p> <table><tr><th></th><th>支給件数</th></tr><tr><td>宮古市</td><td>177</td></tr><tr><td>大船渡市</td><td>4</td></tr><tr><td>久慈市</td><td>119</td></tr><tr><td>一関市</td><td>0</td></tr><tr><td>陸前高田市</td><td>0</td></tr><tr><td>釜石市</td><td>45</td></tr><tr><td>滝沢市</td><td>0</td></tr><tr><td>大槌町</td><td>0</td></tr><tr><td>山田町</td><td>0</td></tr><tr><td>岩泉町</td><td>8</td></tr><tr><td>田野畑村</td><td>10</td></tr><tr><td>普代村</td><td>0</td></tr><tr><td>野田村</td><td>8</td></tr><tr><td>洋野町</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>371</td></tr></table>		支給件数	宮古市	177	大船渡市	4	久慈市	119	一関市	0	陸前高田市	0	釜石市	45	滝沢市	0	大槌町	0		山田町	0	岩泉町	8	田野畑村	10	普代村	0	野田村	8	洋野町	0	合計	371
		支給件数																																
	宮古市	177																																
大船渡市	4																																	
久慈市	119																																	
一関市	0																																	
陸前高田市	0																																	
釜石市	45																																	
滝沢市	0																																	
大槌町	0																																	
山田町	0																																	
岩泉町	8																																	
田野畑村	10																																	
普代村	0																																	
野田村	8																																	
洋野町	0																																	
合計	371																																	
<p>③ 住宅の応急修理</p> <p>災害によって半壊や大規模半壊等の住家被害を受け、応急的に住宅を修理することで居住可能となる世帯への修理費を支給（被災者支援）【9月補正予算（939百万円の内数）】</p>																																		

	＜市町村別受付件数及び修理完了件数（１月19日現在）＞		<p>現在、震災仮設住宅を一時使用しているが、今後、応急修理の進捗状況等を踏まえ、台風第19号災害による応急仮設住宅へ変更し、供与する。</p> <p>引き続き、各被災市町村と連携し、みなし仮設住宅を供与する。</p>
		受付件数	完了件数
	宮古市	181	146
	久慈市	94	79
	釜石市	40	33
	山田町	53	24
	岩泉町	6	4
	普代村	32	28
	野田村	3	3
	洋野町	2	2
	合計	411	319
	<p>④ 仮設住宅の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応急仮設住宅の必要戸数（見込み※）：５市町村54戸（宮古市、釜石市、久慈市、山田町、普代村）（東日本大震災仮設住宅活用33戸、みなし仮設住宅21戸） ・ 山田町（１戸）、宮古市（８戸）、久慈市（１戸）及び普代村（１戸）については、みなし仮設住宅提供済（被災者支援）【９月補正予算（939百万円の内数）】（再掲） <p>※当初、市町村からの確認により、最大で92戸と見込んでいたが、うち38戸については、公営住宅への入居や自宅の応急修理希望となったことなどにより、必要戸数が減っていること。</p>		
2 被災者の生活支援	<p>○ 国保医療費の減免</p> <p>市町村が、被災した国民健康保険の被保険者の医療費の一部負担金を免除する際に特別交付金を交付（被災者支援）【12月補正予算（20百万円）】</p> <p>※介護サービス、障害福祉サービス利用者負担減免は国から市町村へ直接交付</p>		引き続き、各被災市町村と連携し、特別交付金の交付を行っている。
3 医療機関の災害復旧	<p>○ 災害復旧に係る協議書を国へ進達</p> <p>２医療機関（直接補助）</p>		医療機関との連絡を密にし、国庫補助手続き等の支援を行う。
4 社会福祉施設等の災害復旧	<p>○ 災害復旧に係る協議書を国へ進達</p> <p>○ ２月12日から14日に災害査定を実施（３施設）</p> <p>■国庫補助協議施設</p> <p>【施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童福祉施設 ２施設 ・ 老人福祉施設 １施設 <p>※障害者支援施設 1 施設は他財源による復旧に変更</p> <p>【設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老人福祉施設 ６施設（復旧）【９月補正予算（57百万円）】 		引き続き、各設置主体と連携し、補助金の交付手続きを進めていく。

5 被災した学生の就学支援について	<div>○ 看護師養成所授業料等条例及び施行規則の改正 (R元・12月) 令和元年台風第19号により下記の被害を受けたと認められる者に係る入学選考料、入学料及び寄宿舎料の免除を規定</div> <div><div>①住居の全壊又は半壊 ②住居の流失 ③学資を主として負担している者の属する世帯の収入の著しい減少</div><div>授業料については、同条例及び施行規則の規定により対応</div></div>	各県立学校等を通じ、制度を周知。																																										
6 義援金について	<div>○ 全国から寄せられた義援金約2億9千万円の被災市町村への初回配分を12月20日に実施</div> <div>■義援金の受付状況（12月末現在） 289,978,163円</div> <div>■初回配分総額及び留保額</div> <table><tr><th>被災区分</th><th>配分単価</th><th>被害件数</th><th>配分額</th></tr><tr><td>死者</td><td>300,000 円</td><td>3 人</td><td>900,000 円</td></tr><tr><td>重傷者</td><td>150,000 円</td><td>2 人</td><td>300,000 円</td></tr><tr><td>全壊</td><td>300,000 円</td><td>44 世帯</td><td>13,200,000 円</td></tr><tr><td>半壊</td><td>150,000 円</td><td>710 世帯</td><td>106,500,000 円</td></tr><tr><td>一部損壊（準半壊）</td><td rowspan="2">30,000 円</td><td>103 世帯</td><td>3,090,000 円</td></tr><tr><td>床上浸水</td><td>123 世帯</td><td>3,690,000 円</td></tr><tr><td>一部損壊（10%未満）</td><td rowspan="2">15,000 円</td><td>729 世帯</td><td>10,935,000 円</td></tr><tr><td>床下浸水</td><td>869 世帯</td><td>13,035,000 円</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td></td><td>151,650,000 円</td></tr><tr><td>留保額</td><td></td><td></td><td>138,328,163 円</td></tr></table>	被災区分	配分単価	被害件数	配分額	死者	300,000 円	3 人	900,000 円	重傷者	150,000 円	2 人	300,000 円	全壊	300,000 円	44 世帯	13,200,000 円	半壊	150,000 円	710 世帯	106,500,000 円	一部損壊（準半壊）	30,000 円	103 世帯	3,090,000 円	床上浸水	123 世帯	3,690,000 円	一部損壊（10%未満）	15,000 円	729 世帯	10,935,000 円	床下浸水	869 世帯	13,035,000 円	合計			151,650,000 円	留保額			138,328,163 円	2 回目配分は令和2 年 4 月予定
被災区分	配分単価	被害件数	配分額																																									
死者	300,000 円	3 人	900,000 円																																									
重傷者	150,000 円	2 人	300,000 円																																									
全壊	300,000 円	44 世帯	13,200,000 円																																									
半壊	150,000 円	710 世帯	106,500,000 円																																									
一部損壊（準半壊）	30,000 円	103 世帯	3,090,000 円																																									
床上浸水		123 世帯	3,690,000 円																																									
一部損壊（10%未満）	15,000 円	729 世帯	10,935,000 円																																									
床下浸水		869 世帯	13,035,000 円																																									
合計			151,650,000 円																																									
留保額			138,328,163 円																																									